

緑化優良工場等近畿経済産業局長奨励賞受賞工場の功績概要

株式会社金津村田製作所

所在地：福井県あわら市花乃杜 2-10-28

<https://www.murata.com/ja-jp/group/kanazumurata>

業種：電子部品・デバイス・電子回路製造業（主要製品：高周波デバイス、抵抗器等）

建設開始：昭和52年（1977年）6月

資本金：220百万円 従業員数：328人（2018年4月）

受賞歴：平成29年度（一財）日本緑化センター会長賞

- 小高い丘の上の約44千㎡の敷地に約16千㎡の緑地（35%）を有し、周囲を住宅地群、介護サービス施設、障害者支援施設、果樹生産農地、森林等に囲まれていることや、「そこにムラタがあることがその地域の喜びであり誇りであるように」との創業者の思いを反映した方針の下、地域との調和・共存を強く意識して創業以来ペースを落とすことなく継続して緑化推進のための活動が行われている。
- 植樹に際しては、四季折々の風物、樹種のバリエーションを増やすことなどに努め、毎年新たな樹種を3～4種増やしており、現在の樹種は141種2900本を数える。植栽については、株分けや既存樹木の種からの育成を行っているほか、廃業した他の工場の樹木を譲り受けて植樹することも行っている。また、遊休地状態であった場所を果樹ゾーンとして整地・整備し、毎年2、3種ずつ育成の様子を見ながら樹種、樹数を増やしている。
- 管理棟の正面玄関に至る敷地入り口側の境界は、道路面と敷地の高低差をうまく利用してフェンスを高く見せないようにし、開放的な印象を与えるよう工夫をしている。希望者に対しては、特に予約などせずとも事業所内を見学できるようにしているほか、4月には近隣の施設等の入居者や幼稚園児を招くお花見会を自社負担で行い、また、10月には構内に整備した野菜畑に植えた「とみつ金時」（地元特産サツマイモ）の芋掘りイベントを開催するなど、開放的な“オープンガーデン”を演出している。
- 環境や自然との調和に関する活動として、落ち葉や刈り取った草は腐葉土として再利用し、工場壁面にはグリーンカーテンを各部署が分担・協力して設置しているほか、事業所外では地元ラジオ放送局と協力して実施する海岸清掃活動、工場周辺のゴミ拾いや、小中学校での環境出前事業などを積極的に行っている。
- 平成29年5月に周囲の地区と防災協定を締結し、災害時には工場敷地内の広場を開放し地域住民の一時避難場所としての役割も担えるようになるなど、地域との絆を強めている。

